



とうしん地域振興協力基金の助成金を受けた団体の代表者ら＝可児市役所

(中村芳紀)

助成金を受けた団体は音楽、体育活動をはじめ、地域活性化のイベントや若者の就職支援の催しなどを行い、5万～30万円を受けた。

肥田光久副市長は式で

「助成金は市のまちづくり活性化に役立てられている」とあいさつ。同金庫の近藤秀樹常務理事が「地元と共にあり、共に栄えるとの経営理念の下、地域の発展、活性化に尽力するよう基金をさらに発展させたい」と述べ、各団体の代表者に目録を渡した。

東濃信用金庫の公益財団法人とうしん地域振興協力基金の助成金交付式が、可児市役所で行われ、同市の団体が本年度実施した9事業に計120万円が贈られた。

可児市の9事業も